

授業科目 レクリエーション実技Ⅰ

【担当教員名】 中島 孝子		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 この授業では人との交流を深め、コミュニケーション能力を高めるためのレクリエーション実技指導やグループ・ワークの基本的な技法を身につけることを目標とする。とりわけソフトで誰もが楽しめるスポーツ実践を通して、レクリエーション指導者として自立可能な実技指導の能力を身につけることを目標とする。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1、ホスピタリティー・マインドを理解し発揮できるようになる 2、交流を深めるためのアイスブレーキングの技法について自分なりに実践できるようにする 3、ゲームの展開に関して基本的な「導入」「展開」「整理」の3段階を踏まえた基礎的な指導ができるようになる 4、プログラムの展開に関して、基本的な「導入」「展開」「整理」の3段階を踏まえた実践ができるようになる 5、指導の得意なレク・プログラムをいくつか意識できるようになる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				講義と演習及び発表
2	ホスピタル・トレーニング*（１）～共感のアクションへの気づき				同上
3	ホスピタル・トレーニング（２）～基本的な人との関わり方について				同上
4	アイスブレーキングのプログラム体験（１）～導入の方法				同上
5	アイスブレーキングのプログラム体験（２）相互の役割変換によるリピー授業				同上
6	アクティビティの展開方法（１）				同上
7	アクティビティの展開方法（２）				同上
8	プログラムの展開法実践（１）～対象に合わせたアレンジ法				同上
9	プログラムの展開法実践（２）～盛り上がりのある行事プログラムづくり				同上
10	対象を想定したレク体験（１）～指導案に基づく相互演習１				同上
11	対象を想定したレク体験（２）～指導案に基づく相互演習２				同上
12	対象を想定したレク体験（３）～指導案に基づく相互演習３				同上
13	プログラムの展開法演習（１）～七夕会の企画と実施				同上
14	プログラムの展開法演習（２）～七夕会の企画と実施				同上
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		レクリエーション支援の基礎	日本レク協会編著		2,100円
参考書					
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】 レク技術の進歩状況、授業態度及び出席状況などを基に総合的に判断する			【履修上の留意点】 自分を変えたい人、他者と上手にコミュニケーションが取れるようになりたい人、レクインストラクター・レクコーディネーターの資格取得を目指したい人大歓迎。きっと将来役立ちます。		